

カテゴリー		アクション	確認	特に園で取り組みたいこと アクション番号・具体的なアクションの内容・それを実現するための具体的な方法・手段等	達成度 ◎・○・△・×	評価・次年度に向けて
Ⅰ子どもの育ちを保証します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1)乳幼児の教育・保育について、質の高い実践を行います。	☐	カテゴリーⅠ（3） ・障がいや持病がある子の支援計画の作成を行い、定期的に職員間で話し合い、かかわり方や支援の仕方などを共有していく。 ・けいれん対応の研修やけいれんを想定しての訓練などを実施する。 ・気になる子に対してのかかわりや支援について、保護者や関係機関と連携を取り、子どもの利用する施設に見学に行ったり、保育所等訪問を受け入れたりして密に関わり、一人一人に合わせた支援をしていく。 ・終礼や月案打合せ時に、子どもの情報の共有や支援の方法など話し合い、多角的視点で子どもを捉え、職員みんなが同じ視点をもったかかわりができるようにする。 カテゴリーⅠ（5） ・園内研修を通して保育の振り返りや次への手立てを検討するなど資質向上に努める。		
		(2)自己評価の研究・活用による教育・保育の質の向上を進めます。	☐			
		(3)子ども一人一人のニーズに対応したきめ細やかな教育・保育を提供します。	☐			
		(4)子どもの健康支援並びに安全の確保をします。	☐			
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5)保育者等の人間性と専門性の向上に努め、質の高い乳幼児の教育・保育を展開します。	☐			
		(6)施設長の責務を明らかにし、専門性の向上に努めます。	☐			
		(7)研修体系を確立し、研修意欲を高め、積極的に研修に取り組む環境を作ります。	☐			
Ⅱ子育て家庭を支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8)子どもを産み育てることへの不安を解消するための機能を発揮します。	☐	カテゴリーⅡ（9） ・送迎時や連絡帳、個人懇談等で保護者との対話を通して、気持ちや悩みに寄り添い、保護者の思いを共有していく。 ・必要な時にはすぐに懇談を行い、助言をしたり、情報提供をしたりするなど、保護者が安心して子育てできるようにする。		
		(9)家庭との密接な連携を行い、子育てに共に取り組みます。	☐			
	地域の子育て家庭への支援の充実を図ります	(10)子育ての喜びや楽しさを実感できるように、教育・保育の専門性を生かした子育て支援を行います。	☐			
		(11)地域子育て支援を展開します。	☐			
		(12)地域の子育て家庭に対する保育相談及び援助の充実を図ります。	☐			
Ⅲ多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13)福井市の支援事業実施関係機関や、地域を基盤とした子育て支援ネットワークとの充実を図ります。	☐	カテゴリーⅢ（14） ・幼児教育から小学校教育への接続講座や研修等に参加する。 ・小学校教諭等に来園を依頼し、園体験や参観を通して、園への理解を求め、子どもの学びを共有する。 ・保育カウンセラー来園時に小学校の特別支援コーディネーターにも来園を依頼し連携を深め、切れ目のない支援に繋がるようにする。		
		(14)小学校等との連携を深めます。	☐			
		(15)認定こども園、保育所等が中心となった地域子育て協働を展開し、子育て支援の総合的な拠点となります。	☐			
	地域と連携して教育・保育機能を強化します	(16)地域の実情を把握し、子育て家庭を支える資源を活用し、連携を充実します。	☐			
Ⅳ子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(17)子どもと地域の人々との接点づくりに取り組みます。	☐	カテゴリーⅣ（17） ・園開放を開催し、地域の方や子ども達とふれあい、園について知らせ、子育てへの関心を深めていく。 ・学生やボランティア、育成指導の方を受け入れ、様々な人との接点の機会を増やしていくことで、社会全体で子育てしていく。 ・夏祭り等で地域の方にも参加を促し、かかわりを深める。		
		(18)地域住民に認定こども園・保育所等への理解を深めてもらう取り組みを進めます。	☐			
	子育て文化につながる活動を広げます	(19)子育て支援活動への参加のきっかけをひろげ、すべての子育て家庭の親子の参加運動を進めます。	☐			
		(20)すべての世代が関わる子育て文化の掘り起こしや子育て支援の推進や普及に取り組みます。	☐			
Ⅴ安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	これからの乳幼児の教育・保育及びその制度について研究を行います	(21)認定こども園・保育所等の役割、機能について研究を行います。	☐	カテゴリーⅤ（22） ・保育合同研究発表会や研修会に参加し、自園での取り組みや意見を提示する。 ・保育関係の本や資料を見るなどして社会の動向について学び、教育・保育の情報収集を行う。		
		(22)これからの乳幼児の教育・保育制度について課題の共有を行います。	☐			
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(23)福井市の児童福祉関係機関との連携を深め、教育・保育・子育て支援の仕組みづくりを進めます。	☐			

《確認》年度末に確認、☒ チェックをする。

《特に園で取り組みたいこと》23のアクションから、特に園で取り組む内容（番号も記載）と具体的な方法等を記載する。

《達成度》◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。△：不足する部分や問題があった。×：目標を達成することができなかった。

《評価・次年度に向けて》達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。